

「おこだでませんように」

くすのき しげのり・作 石井 聖岳・絵

校長 桑野 啓子

例年よりもさらに厳しい暑さの夏でした。だれもが目標を掲げて スタートした夏休みだったと思いますが、元気に有意義に過ごせた ことと想像しています。789年生の多くの部活動では、9年生最後の大会において、各部ともに精一杯力を発揮できたと聞いています。外で活動する部活動は、時間を早めて早朝から練習を頑張っていました。(それでも7時や8時に熱中指数31を超える日もありました) ご家庭におかれましては、早朝からのご協力を大変ありがとうございました。2学期の「青少年文化祭」参加のために、茶道部・ダンス部・吹奏楽部・創作部は789年での活動を継続しています。茶道部は外部指導の方から楽しみながら多くを学びお稽古に励んでいます。また、コンクールで金賞に輝いた吹奏楽部、市クリーンセンターと連携した作品づくりを行った創作部、そして先日の西日本大会で金賞に輝き、10月5日の全国大会への出場を決めたダンス部等、いくつかをブログで紹介しています。1年から6年のみなさんは、子ども会主催の朝6時半からのラジオ体操に参加して、早起きを継続できた人も多かったと思います。(子ども会リーダーさん、ありがとうございました)

79回目の8月15日がやってきました。パリオリンピックから 帰国した卓球の早田選手が「鹿児島知覧の特攻記念館に行ってみよう」と話されました。彩都は開校以来、鹿児島知覧で平和を学ぶ9年修学旅行を実施していました。コロナ禍には新幹線で行ける長崎へと行き先変更しましたが、今年からは沖縄へ。6年時には広島に 平和学習に行きます。1学期末の「放送平和集会」で9年生が丁寧に沖縄での学びを学園のみんなに発信しました。この夏も平和の集い等のニュースをみて、「あたりまえではない平和、あたりまえではない日常」について思いを新たにしました。

さて、タイトルの「おこだでませんように」絵本の主人公は、家でも学校でも怒られてばかりいる1年生。本当はほめてほしいに、、、。「ぼくは悪い子なんやろか」と習ったばかりの ひらがなで「おこられませんか」と願いを 込めて七夕の短冊に書きました。ひらがなを間違えてしまったのですが、胸がジーンとする絵本で、いつもそばにいます。先日、新聞の寸評でも紹介されました。今日から始まる2学期も子どものそれぞれの成長をあたたか きたいせつに見守り、互いのつながりをたいせつに育み、かけがえない毎日をたいせつに過ごしていきたいです。2学期も学園の子どもたちへのあたたか いご理解とご協力をどうかよろしく願いいたします。